

地域と共に歩み、
ひとりひとりの健康と
生命を守る医療を目指して



端島（軍艦島）



2026

- P1. 新年の挨拶
- P2. 厚生労働大臣表彰 & 書籍出版記念祝賀会
- P3. 部門紹介：看護部外来
- P4. 学会参加の報告：日本摂食嚥下リハビリテーション学会
- P5～6. デイケアセンターはっぴい便り：運動会
- P7. 求人と送迎車サービスのお知らせ

◎ 新年の挨拶

理事長 茅野丈二（医師）



新年あけましておめでとうございます。
少子高齢化や人口減少、経済問題などから、
医療・介護を取り巻く情勢は益々厳しさを
増しています。
その中にあっても、長崎市南部を担う
地域のリハビリテーション病院として、
その責務を全うして行きます。
本年も当法人を
何卒宜しくお願い申し上げます。

* 昨年一年を振り返って

昨年は充実した1年となりました。

まずは、在韓被爆者の渡日治療の本『海を越えて、見つめた命』を書き上げ、出版できたことです。今までの法人の取り組みが一冊の本という形になり、多くの方の目に触れることができました。記憶を記録したという意味合いでも大きな出来事だったと感じています。多くの方々とのコミュニケーションも増えました。テレビやラジオでの出演の機会もあり、私自身の世界も広がった気がします。

また、救急医療功労者厚生労働大臣賞を受賞しました。これも大変光栄なことだと思っています。これはまったく予想していませんでした。この表彰や本の出版によって、多くの方にこの病院を知ってもらえたと思います。

* 地域における法人の役割についての再考と実践

上述しましたが、高齢になってきたので病院の存続はどうなるのか、
『この病院をなくさないでほしい』と患者さんより言われることも増えました。
当法人の経営継続は地域の皆様にとっても私ども職員にとっても、とても大事な課題です。

経営について職員一体（ワンチーム）となり、去年の4月からより多くの患者さんを受け入れる取り組みを開始しました。業務量も増えましたが、職員一同身を粉にして頑張っています。これには非常に感謝しているところです。

* 心の豊かさについて

今心の豊かさを求めて鬼が旅をしているCMが放送されています。これから心の豊かさを持つ、病院・地域を作っていきたいと考えます。心の豊かさとは何なのかって難しいんですが…、『他人が喜ぶことを自分も喜べること』でしょうか。

嬉しい時はみんなで喜び合って、苦しい時はみんなで助け合うことだと思います。

足元を見たり、振り返ってばかりいると良いことはありません。前を向いて明るく健康管理をしていくことが大切です。これからも「安心」「やさしさ」そして「心の豊かさ」のメッセージを発信していきたいと思っています。

◎ 祝賀報告

看護部長 野口智美

厚生労働省表彰受賞 および 書籍出版記念祝賀会を開催いたしました

厳寒の候、みなさまにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当院の運営および医療活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、去る令和7年10月25日、当院にとりまして二重の慶事となる「救急医療功労者厚生労働大臣表彰」および「書籍出版」を記念し、ささやかな祝賀会を執り行いました。当日は、日頃より当院を支えてくださる多くの皆様にご臨席いただき、盛会のうちに終えることができました。



当法人理事長 茅野丈二による書籍、『海を越えて、見つめた命』は、30年にわたる在韓被爆者の渡日治療支援記録です。患者様一人ひとりの人生に寄り添い平和への願いを込めて続けてきたこの活動は、多くのボランティアの方々や地域の皆様の温かいご協力によって支えられてきました。

祝賀会では、ご参加いただいた皆様からの温かいお祝いの言葉や、当院の取り組みに対する激励のメッセージを数多く頂戴いたしました。和やかな雰囲気の中、皆様と喜びを分かち合うことができ、職員にとって非常に有意義で心温まる時間となりました。皆様からいただいた「愛」（信頼と期待）を胸に、これからも長崎友愛病院は地域に根ざした医療機関として、皆様の健康な未来をサポートしてまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



▲理事長夫妻を囲んで。法人の各部署の所属長との記念撮影。

◎ 部門紹介：外来（看護部）

看護師長 小川光葉

寒さに負けない地域の健康を守る外来

新しい年を迎え、地域の皆様の健康を支える外来として、今年も安心と信頼の医療をお届けして参ります



* 皆様の健康を支える訪問診療を行っています！

- ・一人暮らしで病院受診が困難な方
- ・自宅で寝たきりの方
- ・自宅での医療ケアが必要な方
- ・家族が最後まで付き添って看取りをご希望の方等々



※外来スタッフにお声かけください。詳しいご案内をいたします。

* 特定健診について

- ・特定健診とは生活習慣病にスポットを当てた いわゆるメタボ健診です。
- ・40歳以上75歳未満の方となっています。健康維持のため 年1回は受診しましょう。

<基本の検査項目(特定健診)>

- 診察・・・問診・身体測定(身長・体重・BMI/腹囲)血圧測定
- 肝機能・・・AST (GOT)、ALT (GTP)、γ-GPT
- 脂質・・・中性脂肪、HDL(善玉)コレステロール、LDL(悪玉)コレステロール
- 尿・腎機能・・・尿タンパク
- 代謝系・・・尿糖・空腹時血糖、ヘモグロビンA1c

- ※ 胃がん(胃カメラ)・大腸がん(便潜血) ←要予約
- 肺がん(胸部レントゲン)健診も同日に出来るようにおすすめします。
- ※ ワクチン接種も同時に致します。申込時にお声かけください。

ご注意ください



【带状疱疹ワクチンについて】

- ・当院での採用薬品はシングリックスです。
- ・带状疱疹ワクチンは2回接種することで予防効果が高く、通常2ヶ月で2回目を接種します。年度末に完了するには1回目は1月までに接種する必要があります。

◎学会参加の報告

リハビリテーション課 課長 増田廣介（CPP/ST）

日本摂食嚥下リハビリテーション学会に参加してきました

去る令和7年9月19～20日、パシフィコ横浜にて第31回日本摂食嚥下リハビリテーション学会に参加してきました。今回の参加の目的は摂食嚥下についての見識を深める事、そして当該学会における11年ぶりの演題発表のためでした。



私がこの仕事に就いたのは16年前。当時と現在とでは、摂食嚥下に対する理解や、支援の体制そしてニーズは大きく変わっていると感じます。「誤嚥性肺炎」や「摂食嚥下」は以前は医療のことでしたが、現在は浸透し、一般的に広く知られたこととなった様に感じます。

また、11年前に当学会の岡山大会にて、「胃ろう」の症例の発表をしました。が、発表した際は、同様の様な症例発表も多く見受けられました。

しかしながら、現在は「胃ろう」についての発表は少なくなり、予後やADLに関する統計学的な発表が増えた様に感じました。学術的な意義は大きいと思う一方で、医療分野における個別性（個性やその人らしさ）の問題が、一括りにされてしまう様な変化も感じた次第です。

科学技術の進歩も感じるような企業展示も多くみられました。老舗のお茶メーカーさんがとろみ剤入りのお茶を発売していたり、食事介助用のロボットが出品されていたり。

また、評価ツールにはAIを用いたものが非常に多く増えており、精度の向上が十分に期待できると感じました。私自身、AIを用いた認知症支援機器の開発に携わっている事もあり、非常に関心を惹かれる分野でもあります。



厚生労働省は高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続ける「地域包括ケアシステム」の深化において、「栄養・リハ・口腔（三位一体の取組）」の推進を最重要施策の一つとして位置づけています。これらをこの長崎市南部地域で推進していけるよう、今後も臨床や研究・教育に不断の努力をしていきたいと思ひます。



はっぴいだより

※撮影や記事の掲載に関して利用者様より事前に承諾を得ています



令和7年11月13日 感染対策のため
中止していた運動会を5年ぶりに開催
することが出来ました！大いに
盛り上がり楽しい運動会になりました！



デイケアセンターはっぴい 副主任 山根 美紀（介護福祉士）

玉入れ



宝釣り



◎ 求人&送迎車のご案内

求人 募集中！

長崎市南部地域のために 一緒に働きませんか？

- 看護師、准看護師、看護助手（正規・パート）
- 訪問看護師
- 薬剤師
- 作業療法士、言語聴覚士
- 事務職員
- 調理員（正規・パート）
- デイケア運転手（パート）

まずはお気軽に見学からでもどうぞ（892-8722総務直通）

送迎車 運行中！



【運行日】月曜日から土曜日まで（休診日を除く）

【時 間】8：30～10：33 ルート範囲内を循環送迎
10：33～11：55 病院発対応（随時出発）

30分おき
に來ます

お気軽に
お声かけ
ください！

友愛病院 — 蚊焼小前

送迎中

蚊焼入口バス停
あすなろ薬局

地域センター
栄上方面

予約は
いりません

名称 ゆうあい通信Vol.2（発行年月日 2026年1月6日）
発行元 医療法人共生会 長崎友愛病院
発行所 茅野 丈二
編集 病院・事業所連携会議
文責 小川光葉、寺尾博士、増田廣介、富永文香、小川麗
問い合わせ 095-892-0630

広報誌は友愛病院HPより
ダウンロードも可能です。
右二次元QRコードより友愛
病院HPにアクセスできます。

